

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

| NO | 会計 | 款 | 項 | 目 | 施策 | 事務事業名 | 担当課 | 主要 施策 対象 | うち多 額の 経費 対象 | ①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など） | 26年度決 算額[千 円] | 27年度決 算額[千 円] | 総合評価 | ①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容 | 28年度予 算額[千 円] |
|----|----|---|---|----|------------|------------------|-------|----------------|-----------------------|--|---------------------|---------------------|--------|---|---------------------|
| 1 | 一般 | 2 | 1 | 11 | 233防災対策の強化 | 防災対策に要する経費 | 安全対策課 | ○ | | ①災害から市民の生命・身体及び財産を守り、災害に強いまちづくりを基本として防災体制の強化を図る。 ②各種災害に対して迅速な対応が求められており、ハード面においても計画的な整備が必要である。 | 24,139 | 24,904 | 6精査・検証 | ①鎌ヶ谷市地域防災計画に基づき、計画的に防災体制を強化することが求められているため。 ②災害に強いまちづくりのため井戸付耐震性貯水槽の施設修繕、快適な避難所生活のための防災資器材整備、防災関係機関との連携強化等のため総合防災訓練の充実を進める。 | 17,628 |
| 2 | 一般 | 2 | 1 | 11 | 233防災対策の強化 | 防災行政無線管理運営に要する経費 | 安全対策課 | ○ | | ①災害時における市民への情報伝達手段である防災行政無線について、適切に運用できるよう平常時から整備する。 ②住宅の高層化や部屋の高気密化などにより、放送が聞き取りづらいなど住民からの問い合わせがある。 | 26,252 | 18,749 | 6精査・検証 | ①災害時の情報伝達は重要性を増しており、地方公共団体の果たす役割として欠かせない。 ②災害に備えた適切な管理運営のため保守点検を行う。聞こえづらい地域へはスピーカーの向き変更などによる改善を行うとともに、その補完措置として、防災テレホンサービス・安心eメールの普及促進を図る。 | 11,568 |
| 3 | 一般 | 2 | 1 | 11 | 232防犯対策の促進 | 防犯対策に要する経費 | 安全対策課 | ○ | | ①犯罪を防止し、安全で安心な地域をつくるため、防犯灯の新設、維持管理の補助や防犯協会との連携を行う。 ②防犯灯管理団体における維持管理費負担が増加しており、負担軽減への対策を講じる必要がある。 | 81,889 | 72,566 | 7拡充 | ①維持管理費の軽減や環境への配慮のため、防犯灯のLED化促進が求められている。 ②新設時や修理交換時のLED灯導入の推進などにより、防犯灯設置の拡充や維持管理費負担の軽減を図る。 | 83,416 |
| 4 | 一般 | 2 | 1 | 11 | 233防災対策の強化 | 危機管理に要する経費 | 安全対策課 | | | ①鎌ヶ谷市危機管理指針に基づき、国民保護計画及び当該計画に基づく個別マニュアルの整備等を進める。 ②地震や風水害など自然災害への防災体制の整備に加え、新たな危機に対する対応力の強化が求められている。 | 0 | 0 | 6精査・検証 | ①危機管理指針に基づき、危機管理体制の構築を推進する必要があるため。 ②危機事案に基づくマニュアルの見直しを推進し、新たな事案に伴うマニュアル作成の必要性についての検討を進める。 | 120 |
| 5 | 一般 | 2 | 1 | 11 | 233防災対策の強化 | 避難所備蓄倉庫整備事業 | 安全対策課 | ○ | ○ | ①災害時における避難者及び災害時要援護者、帰宅困難者に対する支援、援助を行うため、全避難所に設置した防災倉庫へ、備蓄品整備計画に基づき、必要な物資を備蓄する。 ②いつ発生するか分からない大災害に備え、備蓄品の整備・更新を行っていく必要がある。 | 39,279 | 69,445 | 1終了 | ①避難所生活に必要な3日分の毛布や食料などの整備を終了したため。 ②なし | 0 |
| 6 | 一般 | 2 | 1 | 11 | 232防犯対策の促進 | 夜間防犯パトロール事業 | 安全対策課 | ○ | ○ | ①青色パトロール車2台、2人1組の計4人により市内全域のパトロールを実施する。 ②市内の刑法犯認知件数は減少傾向にあるが、依然として、自転車盗がたえない状況にある。 | 9,113 | 9,579 | 6精査・検証 | ①安全で安心な生活環境を確保するため、犯罪の起きやすい夜間のパトロールを継続する必要がある。 ②市民からの情報等により、犯罪が起きやすい状況にある地域などのパトロールを重点的に巡回するようにする。 | 11,154 |
| 7 | 一般 | 2 | 1 | 11 | 233防災対策の強化 | 井戸付耐震性貯水槽整備事業 | 安全対策課 | ○ | ○ | ①大規模災害発生時において、水道が断水し、市民の飲料水の供給が絶たれた場合に備え、生活上必要不可欠な飲料水を確保するため井戸付耐震性貯水槽を整備する。 ②災害時に水を供給できるよう適切に維持管理していく必要がある。 | 34,424 | 39,232 | 1終了 | ①市域6コミュニティエリアの内、南部地区に整備したことですべてのエリアへの整備が終了したため。 ②なし | 0 |